

東小だより



大村市立東大村小学校
令和4年 5月19日
文責；校長 一丸正志

茶摘みの体験学習を行いました!



新緑が目映い季節を迎えました。東小のお茶畑にも新芽が息吹き、6日(金)に全校児童で茶摘みを行いました。柔らかい黄緑色の若葉を一枚一枚丁寧に摘み取っていきました。今年も、西川さんを講師として迎え、茶摘み・茶煎り・茶揉みの仕方を学びました。子どもたちは、手を動かしながら他愛のない話を友だちとして、初夏の風物詩を堪能しました。最後は、煎りたての新茶を6年生が入れてくれて、新茶の味を全員で楽しみました。辺りは、新茶の甘い爽やかな香りに包まれました。こうした茶摘みの体験を全員でできることが、東小のよさの一つです。日本のよき伝統文化を、肌で感じることができます。きっと大人になった時、初夏の思い出の一つとして思い出してくれることと思います。



色鮮やかなサツキに包まれています。



5月の青空に、サツキの鮮やかな赤色が映えます。東小が赤い絨毯で包まれているようです。4月には、体育館入り口に、「東」を型どったツツジが見事に咲いていました。鮮やかな花々を見ていると、コロナ禍で鬱積した気持ちが晴れやかにになり、気分も高揚してきます。子どもたちも、花々に包まれた東小に愛着を持っています。

これまでの東小の長い歩みと植栽の手入れをしてくださった方々のおかげです。ぜひ、東小にもお立ち寄りください。



運動会の練習まっただ中です!



22日(日)には、第64回の運動会を予定しています。先週は雨模様でしたので、今週に入ってから本格的に運動場での練習を始めました。子どもたちは、「素晴らしい演技を披露しよう」と、本番さながらに真剣な表情で種目や応援の練習に取り組んでいます。運動会を楽しみにしてください。

調理実習を行いました。



コロナ禍ではありますが、5年生が細心の注意を払って調理実習を行いました。1人1台のコンロを使って、ほうれん草を湯がきました。ほうれん草は根元からお湯につけた方がよいこと、湯がくと色が鮮やかになることなどを学びました。できあがったほうれん草のおひたしを、おいしくいただくことができました。



会津藩「仕の掟」に学ぶ

仕の掟

- 一、年表裏の事には預いてはなりません
- 二、年表裏には御拝見しなければなりません
- 三、年表裏のことはなりません
- 四、本懐を知る者にしてはなりません
- 五、侍のまじりてはなりません
- 六、外で私を語ってはなりません
- 七、外で婦人と交わってはなりません

ならぬことはならぬものです。